

OVEP 教師用指導案「アクティビティシート 04 オリピック・モットー」

- 対象： 高校生
- 本時のねらい：
 - 1) オリピックズムを探求するときに、児童・生徒たちをインスパイア（元気づけ、明るくさせる）し、元気づけるモットーの力を明確に理解する。
 - 2) オリピック・モットーの意味を理解する。
- 準備物： オリピック価値教育の基礎、ワークシート(グループの話し合い)
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、保健体育 等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (5分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】オリピック・モットーについて知っていますか、みなさんは競技をするとき、何を目標にプレーしますか。 オリピック・モットー「より速く、より高く、より強く」について知る。	本時はオリピック・モットーについて学ぶことを理解する。 隣の人と、お互いの考えを聞き合うよう指示する。 資料を用いてオリピック・モットーを紹介し、自分の考えと比較させる。	「オリピック価値教育の基礎」38 ページ
展開 (8分)	2) 不正について考える このモットーを追求すると、どのようなことが起こり得るでしょうか。競技者の立場や、審判の立場、コーチの立場からも考えてみましょう。不正をするのはなぜか、不正をすると周りにどんな影響を及ぼすかも考えてみましょう。	グループで話し合わせ、究極を追求すると、様々な不正が起こりうることに気付かせる。さまざまな立場から考えるよう指示する。 どんな不正があり得るか、それはなぜか、周囲にどのような影響があるか話し合わせる。	ワークシート
(15分)	3) 不正の事例を調べる インターネットを使って不正の事例を調べてみましょう。事例の背景や、さらに周囲にどのような影響があったのかも調べてみましょう。	ワークシートに記入させる。 PC やタブレットを使って、グループ毎に自分たちが考えた不正に類する事例を探す。背景についても調べてそれをもとに考えさせる。	「オリピック価値教育の基礎」39 ページ
(8分)	4) 「オリピック競技大会でもっとも重要なことは、勝つことではなく参加することである…。」について考える。	調べた結果に照らし合わせて考えさせる。不正をなくすにはどうしたらよいだろうか。	
(10分)	話し合いの結果を共有する。	グループ毎に話し合いの結果を共有する。	
まとめ (4分)	競技において不正がなぜ起こるのか、それが周囲にどんな影響を及ぼすかを振り返る。	本時の内容を日常生活に置き換えて考えられるよう指導する。	